



学 校 教 育 目 標

- 積極的に真理を追求する生徒
- 厳しく正しい生活をする生徒
- 強い身体と心を鍛える生徒

夢に向かって挑戦の夏、成長の夏

校長 米川 範隆

令和8年度がスタートして4ヶ月が過ぎようとしています。この1学期は、生徒達が新しい環境で挑戦し、生き生きと学習や行事、部活動に打ち込めたことが何よりもうれしく思います。特に、体育大会の団体競技に新しい学級長縄跳びが加わり、仲間と共に挑戦し、学級が1つになって取り組み、感動を分かち合う姿は素晴らしかったです。生徒会執行部も4月から新しい取組に挑戦してきました。新しいことへ挑戦することは勇気のいることです。そして、緻密な計画や準備が求められます。その困難を生徒会執行部一丸となって、努力して乗り越え、責任をもってやり遂げてくれたことに心から感謝します。これからも生徒達が夢や目標に向かって挑戦し、仲間と共に感動を分かち合うことができる学校にしていきます。

1学期の成長を振り返り、2学期につながっていくように終業式で以下の内容を話します。

今日で一学期が終わります。一学期は、体育大会、修学旅行、宿泊研修、見学学習など多くの行事や中体連があり、仲間と協力することの素晴らしさや、自ら考え行動し、責任をもって仕事をするものの大切さなどを学び、大きく成長することができました。特に体育大会で、学級が団結し、仲間と共に感動を分かち合う姿は素晴らしかったです。生徒会執行部が開会式・閉会式を責任をもってやり遂げる姿は大変、立派でした。一学期を振り返り、二学期に向けての目標をもつ夏休みにするために少しお話をします。

夏休みは、ぜひ、何かに挑戦して下さい。自分で何にするか考え、決めて、やってみる。それが一回きりのものなのか、毎日続けるのか、それも自分で考えて、やってみる。やってみることで、つまり何かに挑戦することで、自分の心に変化が生まれる、人との出会い、夢をもつきっかけがあるかもしれません。自分自身で動き出すことで、自分の人生の可能性を広げて下さい。

挑戦の夏、にして下さい。

始業式、入学式で生徒達へ「夢に向かって挑戦することの大切さ」、「仲間と協働し感動を分かち合い、互いに感謝することの大切さ」を伝えています。生徒達が将来、社会に出て多様な人々とともに協働し互いを尊重し、夢や目標に向かって挑戦していくためには「主体性」、「協働性」、「自己指導能力」「体力」「豊かな心」といった資質能力が欠かせません。その資質能力育成のために、全ての教育活動で先生方は生徒達へ愛情をもって指導、支援してくれています。生徒と教師が共に夢や目標に向かって挑戦し、感動を分かち合い、成長していく姿が啓明中学校にはあります。そして、保護者、地域の皆様の学校への多大なるご理解とご協力があり、啓明中学校が発展できています。保護者、地域の皆様に心より感謝申し上げます。生徒達が挑戦し、成長できる夏休みになるように、ご家庭でもご協力をお願いいたします。1学期、有難うございました。2学期も宜しくお願い致します。

7月末と8月の主な行事予定について

日	曜	行事等	日	曜	行事等
23	木	終業式 24(金)～夏季休業	25	火	始業式・職員会議
28	火	3年三者懇談～29日(水)	28	金	全学年学力テスト
10	月	学校閉庁日～14日(金)	31	月	中央委員会・合唱責任者会議

※8月10日(月)～14日(金)は学校閉庁日となり、職員は出勤いたしません。学校への連絡やお問い合わせは17日(月)以降にお願いします。

活躍の軌跡 ～部活動表彰～

表彰状をいただいた内容ならびに東胆振中体連大会の結果をご紹介します。

- 東胆振中学校体育大会女子バスケットボール部 準優勝（胆振大会出場）
- 東胆振中学校体育大会男子バスケットボール部 2回戦惜敗
- 東胆振中学校体育大会卓球 団体戦・男子準優勝（胆振大会出場）・女子準優勝（胆振大会出場）
 - ・男子シングルス（胆振大会出場）第3位 後藤啓太 第5位 比嘉大和
 - 第9位 石山陸斗・本間龍人・田澤昊汰
 - ・女子シングルス（胆振大会出場）準優勝 下村陽愛 第5位 佐々木蒼空
- 胆振中学校体育大会バドミントン
 - ・女子シングルス 加藤結奈（2回戦進出）
 - ・女子ダブルス 本山、近藤ペア（1回戦惜敗）
- 胆振中学校体育大会ソフトテニス
 - ・女子団体（1回戦惜敗）
 - ・齊藤、南ペア（1回戦惜敗）・増田、熊崎ペア（ベスト16）・山田、刀根ペア（1回戦惜敗）
- 胆振中学校体育大会女子バスケットボール 1回戦惜敗
- 胆振中学校体育大会卓球 団体戦
 - ・男子第3位
 - ・女子第3位
 - ・男子シングルス 第3位 後藤啓太（全道大会出場） 第5位 比嘉大和（全道大会出場）
 - ・女子シングルス 準優勝 下村陽愛（全道大会出場） 第5位 佐々木蒼空（全道大会出場）

7月もたくさんの素晴らしい姿 ～いつもありがとうございます～



学校祭全校合唱に向けて、2・3年生による1年生との合唱練習がスタートしました。

あいさつデーでは地域の方々と生徒会役員が校門前で爽やかに「おはようございます！」



1年生の校外学習、2年生の宿泊研修、3年生卒業アルバム撮影、防犯教室や食の指導など生徒の素晴らしい姿がたくさん見られた7月でした。

新とまこまい学びの3か条 ～子どもたちの学力を伸ばす～

各ご家庭にはすでに配布させていただきました。「学校と家庭、地域が一体」となって指導する指針として地域の皆様にも紹介させていただいております。よろしくお願いいたします。

新とまこまい学びの3か条

苫小牧の子どもの学力を伸ばす3つの約束

新とまこまい学びの3か条は、子どもたちの学力向上に向けて、学校と家庭、地域が一貫して指導するための条文です。

1 整った生活習慣が学びの土台

早寝・早起き・朝ごはん。
スマホやゲームの時間をコントロールして、生活リズムを整えることが、すべての学びのスタートです。

2 継続的な学習習慣が学びの基本

予習・復習・基礎学習を自分なりにこつこつと。
少しの努力を積み重ねることが、学びの力を育てます。
自分に合ったやり方で「続ける力」を身に付けましょう。

3 子どもの自己決定が学びを向上

興味や関心のあることに自分から取り組み、
学ぶ内容や方法を自分で決めながら進めましょう。
自分で決めて行動することが、学びの幅を広げ、学びの質を高めます。

新とまこまい学びの3か条 を決めました

苫小牧市教育委員会では、子どもたちの生活習慣の改善と家庭学習の定着、学びの向上を目指して、学校と家庭、地域が一体となって子どもを指導するための指針となる「新とまこまい学びの3か条」を決めました。

令和8年3月

苫小牧市教育委員会教育長 山本 俊介

【その1】 整った生活習慣が学びの土台

生活習慣を整えることが、学びに向かうための基盤作りとなります。体や心の調子が良い状態で学習を始めることで、学びがより効率的に進みます。具体的には、規則正しい生活、十分な睡眠、朝ごはんをしっかり食べることが重要です。また、家庭でのルールとして、スマホやゲームの使用時間を制限し、学習に集中できる時間を確保しましょう。

子どもと一緒に考える安全・安心な情報機器利用のためのガイドライン
【苫小牧市】



【その2】 継続的な学習習慣が学びの基本

学習習慣の定着は、学びの基本を作るために不可欠です。例えば、「明日は習い事があるから、今日は長めに学習しよう」と、自分なりに見通しをもって学び続けることが学力向上につながります。各家庭では、学習時間を決めて机に向かう習慣を身に付けることが大切です。お子さんのできたことを認め、励ましてあげましょう。学習のための時間を確保し、授業の復習や予習を行うことが効果的です。具体的な学習方法は、各学校で発行する「家庭学習のてびき」等をご参照ください。

家庭学習のすすめ
～おうちでまなぼう～
【北海道教育委員会】



【その3】 子どもの自己決定が学びを向上

自分の興味や関心に基づいて、学ぶ内容や方法を自分で決め、学びを進めていきましょう。さらに、学習計画を立てて実行し、学習の成果や方法を振り返ることで、学びの質が高まり、自律的な学びの力が身に付きます。各家庭では、子どもの「やってみたい」「知りたい」という気持ちを尊重し、挑戦を応援することが大切です。「今日はどうだった?」「明日はどうする?」といった振り返りの会話を通して、お子さんの頑張りを価値付けてあげましょう。うまく学べないこともあるかもしれませんが、努力を認めて励まし、次の学びへつながる意欲を育みましょう。